

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 12 月 21 日 (2006.12.21)

【公表番号】特表 2002-540430 (P2002-540430A)

【公表日】平成 14 年 11 月 26 日 (2002.11.26)

【出願番号】特願 2000-608184 (P2000-608184)

【国際特許分類】

**G 0 1 H 9/00 (2006.01)**

**G 0 1 P 15/03 (2006.01)**

**G 0 1 P 15/10 (2006.01)**

【F I】

G 0 1 H 9/00 E

G 0 1 P 15/03 C

G 0 1 P 15/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 17 日 (2006.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 発振器に動力を供給する電源と、  
加速度によって決定される出力信号周波数を有する発振器と、  
前記出力信号を受信し、前記発振器の振動に応じた信号を生成する周波数変調弁別器と

、  
を備えた振動検出センサ装置。

【請求項 2】 レーザー光を供給する光源と、

前記レーザー光を伝送するため前記光源に接続された第一の光ファイバーと、 前記伝送されたレーザー光を受信するよう配置され、前記光を周波数変調光として反射するよう適合させた発振器と、

前記周波数変調光を捕捉し前記周波数変調光を伝送するように配置された第二の光ファイバーと、

前記第二の光ファイバーから前記周波数変調光を受信し、前記発振器の振動に応じた信号を生成する周波数変調弁別器と、

を備えた振動検出センサ装置。

【請求項 3】 レーザー光を供給する光源手段と、

前記レーザー光を伝送するため前記光源手段に接続された光ファイバー手段と

前記伝送されたレーザー光を受信するよう配置され、前記光を周波数変調光として反射するよう適合させた発振器手段と、

前記周波数変調光を前記光ファイバー手段から受信し、前記発振器手段の振動に応じた信号を生成する周波数変調弁別器手段と、

を備え、

前記光手段はさらに、前記周波数変調光を捕捉し、前記周波数変調光を伝送するよう配置されている振動検出センサ装置。

【請求項 4】 電源を用いて発振器に動力を供給するステップと、

前記発振器から加速度によって出力信号周波数を導き出すステップと、

周波数変調弁別器で前記出力信号を受信し、前記発振器の振動に応じた信号を生成する

ステップと、

を含む物体内の振動検出方法。

【請求項 5】 関連装置内の振動に応じて振動する、伝送されたレーザー光を受信するように配置された発振器に、前記レーザー光を伝送するよう光源に接続された第一の光ファイバーで前記光源からの前記レーザー光を導くステップと、

前記発振器で前記光を周波数変調光として反射するステップと、

前記周波数変調光を伝送するように配置された第二の光ファイバーで前記周波数変調光を捕捉するステップと、

周波数変調弁別器において前記周波数変調光を復調し、前記発振器の振動に応じた信号を生成するステップと、

を含む物体内の振動検出方法。

【請求項 6】 発振器手段に動力を供給する電源手段と、

加速度によって決定される出力信号周波数を有する発振器手段と、

前記出力信号を受信し、前記発振器の振動に応じた信号を生成する周波数変調弁別器手段と、

を備えた振動検出センサ装置。